

(件名) 鹿児島港本港区スポーツ・コンベンションセンター事業に関する陳情書

(陳情の趣旨)

私は、ドルフィンポート跡地への新体育館建設計画が今もなお進行していること、しかも建設費用が500億円にも膨らんでいるということ、友人から聞き、とても驚きました。

私と同様に、周りの知人たちもほとんどが、この現状・内容を知りません。

無関心だったことにも責任はありますが、今までも現在も県民に対して、明確な事業計画の説明はほぼないまま、これほど巨額の費用をかけた建設計画が進められていいのでしょうか。

物価高騰は続く中、厳しい生活をなんとかやり繰りし納めている血税を、このような無計画すぎる事業に使ってほしくありません。

鹿児島のシンボル桜島を目の前に臨む本港区エリアは、もっと鹿児島の魅力を県内外の方へ知って頂き、楽しんでもらえる、そんな場となることで、必然的に様々な経済効果が生まれ活気あふれる未来へ繋がっていくのではないかと思います。

新体育館建設を全面的に反対するわけではありませんが、ドルフィンポート跡地へと一部の声で決めるのではなく、もっと県民に寄り添い、県民の声に耳を傾けて進めていただきたいと強く願い、下記事項を陳情します。

1. 新体育館建設の抜本的な見直しを求めます。
2. 県政と県民が意見交換できる場を、設けていただけるよう求めます。
3. 計画を進めるのであれば、賛否を問う県民投票の実施を求めます。